

第2回ひきこもり大学 in 狛江

当事者と学ぶ 生きづらさを抱えた当事者の理解と支援について

●どんな“講演会”なの・・・

主に狛江市で、不登校・ひきこもり等の生きづらい状態にあるご本人とそのご家族と、関わりのある福祉の支援者を対象に、「生きづらさとは何か、当事者が望む、望まない支援とは」等をテーマに、経験者かつ支援者である講師の体験・活動、参加者同士の対話から共に気づき、学びあいます。

この講演会に参加すると・・・

- +支援者としての在り方等、業務だけでなく、「自分」を見つめなおす機会となります!
- +生きづらい状態にある方々(本人・家族)の現状、課題、支援の在り方を知り、考えるきっかけとなります!
- +仲間が出来、元気になります!(支援者の孤立防止、ネットワークづくりの機会になります!)

開催日程

- 日時: 令和3年6月 日()19時~20時30分
- 開催: Zoom を利用したオンライン開催
- 内容: 当事者と学ぶ 生きづらさを抱えた当事者の理解と支援の講演
参加者との「対話重視型」で進める予定です。
- 定員・対象者: 15名 (要、事前申込 ファックスで申し込みください)
主に狛江市市内で、不登校・ひきこもり等の生きづらい状態にあるご本人、家族を支援している福祉の従事者
- 持ち物: 相談したいこと (質問等含)
- 参加費: 無料



●こんな方をお待ちしています

- +支援者としての在り方等、業務だけでなく「自分」を見つめなおす機会が欲しい方!
- +どのようにご本人(当事者)に向き合えばいいのか、対応等を知りたい方!
- +具体的にアドバイスをもらいたいケース等を持っている方!
- +仲間が出来、元気になります!(支援者の孤立防止、ネットワークづくりの機会になります!)

●**講師紹介** 大橋 史信（オオハシ フミノブ）氏

東京都出身。昭和 55 年 5 月 7 日生まれ、40 歳。生き難さコンサルジュ・一社生きづらさインクルーシブデザイン工房代表理事

自身のことを『いじめ、不登校、家族との確執、障害、ひきこもり』の生きづらさ五冠王と語る。現在は、自身がひきこもり・軽度精神遅滞（軽度知的障害）付 大人の発達障害当事者として、これまでの様々な社会体験を活かしながら、様々な困難、しんどさ、生きづらい状態にある子ども・若者の教育・就労等のサポート等を全国各地で講演活動等を行っている。



好きな食べ物: 味噌ラーメン、果物全般 趣味: 食べ歩き、カフェ巡り、温泉
〈一言メッセージ〉

狛江市の支援者の皆さん、こんにちは。大橋です。皆さんとの出会い、学びを楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いします。

問合せ先：こまえ社会福祉士会（担当：小楠・おぐす）

社会福祉法人 狛江市社会福祉協議会（気付）
狛江市元和泉 2-35-1

電話 03-3488-0294（代表）

ファックス 03-3430-9779

.....

第 2 回ひきこもり大学 in 狛江

ファックス申込（03-3430-9779）

団体名

氏名

連絡先

メールアドレス
